日本学生支援機構

令和５年度
大学等奨学生採用候補者説明会

大学等奨学生採用候補者に決定された方は、大学等へ進学後に手続きを行わないと奨学金の振り込みが開始されません。

以下をよくお読みのうえ進学後の手続きを忘れずに行ってください。
進学後の手続きを行わないと、奨学金は取り消しになります。

採用までの流れ

１．4月上旬に各キャンパスで開催される説明会参加し必要書類の提出・記入書類のチエックを受ける。

２．書類に不備がなければ、「進学届」（Web入力）に必要な学校のIDとパスワードの交付を受ける。

３．入力期限内に「進学届」を入力する。（入力期限は７ページ参照）

４．進学届けの入力日によって4月・5月・6月から奨学金の振り込みが開始されます。

５．奨学金の初回振り込み日によって異なる日程で採用者説明会を行い、奨学生証・返還誓約書（貸与）・決定通知（給付）等を配付します。

６．提出期限内に、配付された返還誓約書とそれに必要な添付書類を提出する。

4月１日～１０日までに説明会にて、提出・チエックが必要なもの１

・令和５年度大学等候補者決定通知（進学先提出用）提出（記入しておいてください。）

表

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和５年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】

令和４年１０月１７日

交付書類コード＝F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

１．申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金	貸与奨学金 第１希望	第２希望	第３希望	入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する

選考結果	給付奨学金	貸与奨学金 併用貸与(注1)	第一種奨学金	第二種奨学金
	候補者決定 支援区分：第Ⅰ区分	候補者決定	—	—
要件確認	国籍・在留資格等	○	○	—	—
	家計に関する基準	○	○	—	—
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
	高等学校の期間、高卒認定合格（見込）	○	○	—	—
	必要書類の提出(注2)	○	○	—	—

２．採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金(注1)	第一種奨学金（無利子）(注3)	第二種奨学金（有利子）	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件		支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 第予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の選択内容(注2)	貸与額	**********	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	**********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	**********	機関保証	人的保証	人的保証
	利息の設定時	**********	**********	利率見直し方式	利率見直し方式

（注意事項）

① 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。

② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

③ 本通知を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

裏

【進学後記入欄】

学籍番号					
学部・学科					
（フリガナ）					
氏名					
進学後の連絡先（本人）	住所	〒			
	電話番号	－ －	携帯電話番号	－ －	

１．奨学金振込口座について （全員次の□にチェック）

□ 採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けます。

２．給付奨学金について （給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか１つの□にチェック）

□ 進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月より自宅通学となるため）。

□ 進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月より自宅外通学となるため）。

□ 上記は、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

３．貸与奨学金について

（１）入学時特別増額貸与奨学金

（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック）

□ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

ついては、本紙に次の２点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）

□ 進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類がととのえられなかった場合を含む）。

（２）保証制度 （「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック）

□ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

□ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

「国の教育ローン」の申込みが“必要”とあり、入学時特別増額貸与奨学金を利用する方は、下記の書類２点も持参してください。（「貸与奨学生候補者のしおり」参照）

※4月に振込希望の方は4月6日までに提出が必要です

1.融資出来ない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

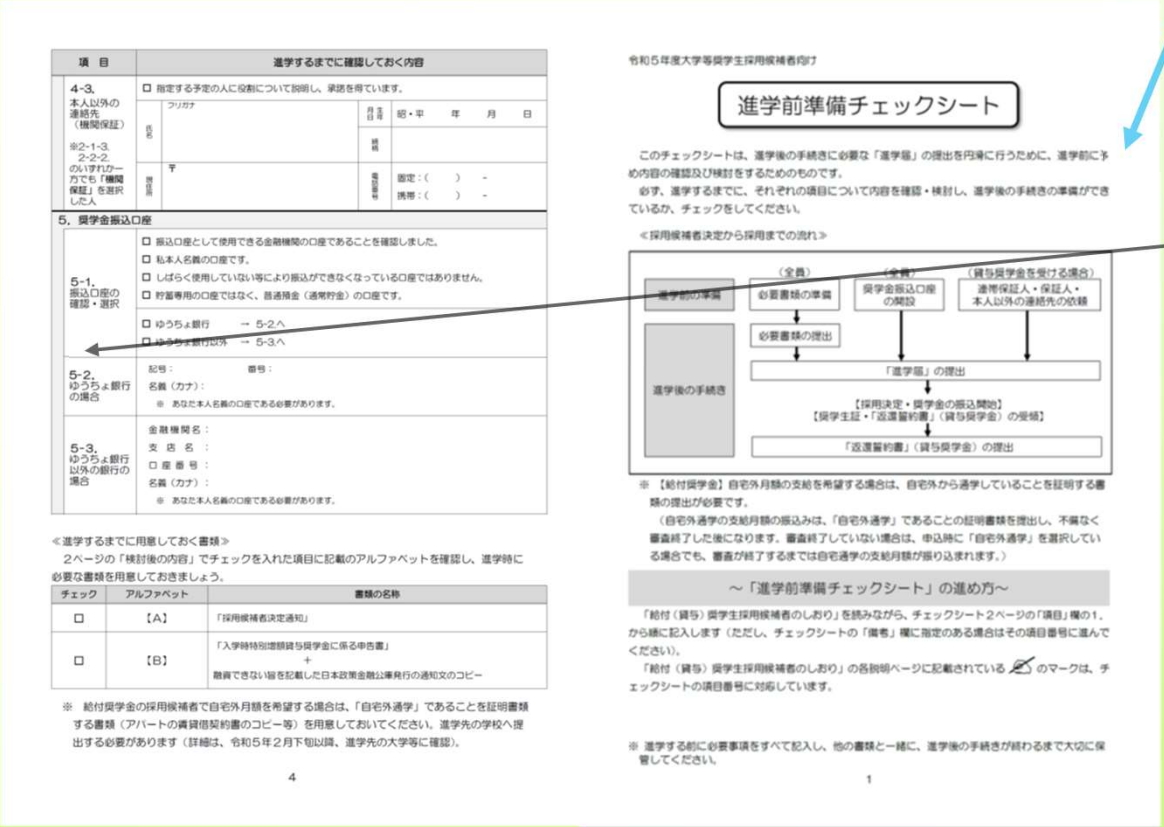
2.入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

給付奨学金採用候補者で、自宅外から通学する方は、自宅外であることの証明書類と給付奨学金「通学形態変更届兼自宅外証明書送付状」（大学HPにあり）及び提出書類も持参してください。（「給付奨学生候補者のしおり」参照）

※提出がないと、自宅通学の給付になります

4月1日～10日までに説明会にて、提出・チエックが必要なもの２

・進学前準備チエックシート・チエックを受ける
（Ｐ１～P4を記入しておいてください。）



項　目	進学するまでに確認しておく内容
4-3. 本人以外の連絡先（機関保証） ※2-1-3、2-2-2のいずれか一方でも「機関保証」を選択した人	□ 指定する予定の人に役割について説明し、承諾を得ています。 フリガナ 氏名 昭・平　年　月　日 続柄 〒 住所 固定：（　）　- 携帯：（　）　-
5．奨学金振込口座	
5-1. 振込口座の確認・選択	□ 振込口座として使用できる金融機関の口座であることを確認しました。 □ 私本人名義の口座です。 □ しばらく使用していない等により振込ができなくなっている口座ではありません。 □ 貯蓄専用の口座ではなく、普通預金（通常貯金）の口座です。 □ ゆうちょ銀行　→ 5-2へ □ ゆうちょ銀行以外　→ 5-3へ
5-2. ゆうちょ銀行の場合	記号：　番号： 名義（カナ）： ※ あなた本人名義の口座である必要があります。
5-3. ゆうちょ銀行以外の銀行の場合	金融機関名： 支店名： 口座番号： 名義（カナ）： ※ あなた本人名義の口座である必要があります。

≪進学するまでに用意しておく書類≫
２ページの「検討後の内容」でチェックを入れた項目に記載のアルファベットを確認し、進学時に必要な書類を用意しておきましょう。

チェック	アルファベット	書類の名称
□	【A】	「採用候補者決定通知」
□	【B】	「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」 ＋ 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

※ 給付奨学金の採用候補者で自宅外月額を希望する場合は、「自宅外通学」であることを証明書類する書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）を用意しておいてください。進学先の学校へ提出する必要があります（詳細は、令和５年２月下旬以降、進学先の大学等に確認）。

4

令和５年度大学等奨学生採用候補者向け

進学前準備チェックシート

このチェックシートは、進学後の手続きに必要な「進学届」の提出を円滑に行うために、進学前に予め内容の確認及び検討をするためのものです。
必ず、進学するまでに、それぞれの項目について内容を確認・検討し、進学後の手続きの準備ができているか、チェックをしてください。

≪採用候補者決定から採用までの流れ≫

※ 【給付奨学金】自宅外月額の支給を希望する場合は、自宅外から通学していることを証明する書類の提出が必要です。
（自宅外通学の支給月額の振込みは、「自宅外通学」であることの証明書類を提出し、不備なく審査終了した後になります。審査終了していない場合は、申込時に「自宅外通学」を選択している場合でも、審査が終了するまでは自宅通学の支給月額が振り込まれます。）

～「進学前準備チェックシート」の進め方～

「給付（貸与）奨学生採用候補者のしおり」を読みながら、チェックシート２ページの「項目」欄の１．から順に記入します（ただし、チェックシートの「備考」欄に指定のある場合はその項目番号に進んでください）。
「給付（貸与）奨学生採用候補者のしおり」の各説明ページに記載されている ✍ のマークは、チェックシートの項目番号に対応しています。

※ 進学する前に必要事項をすべて記入し、他の書類と一緒に、進学後の手続きが終わるまで大切に保管してください。

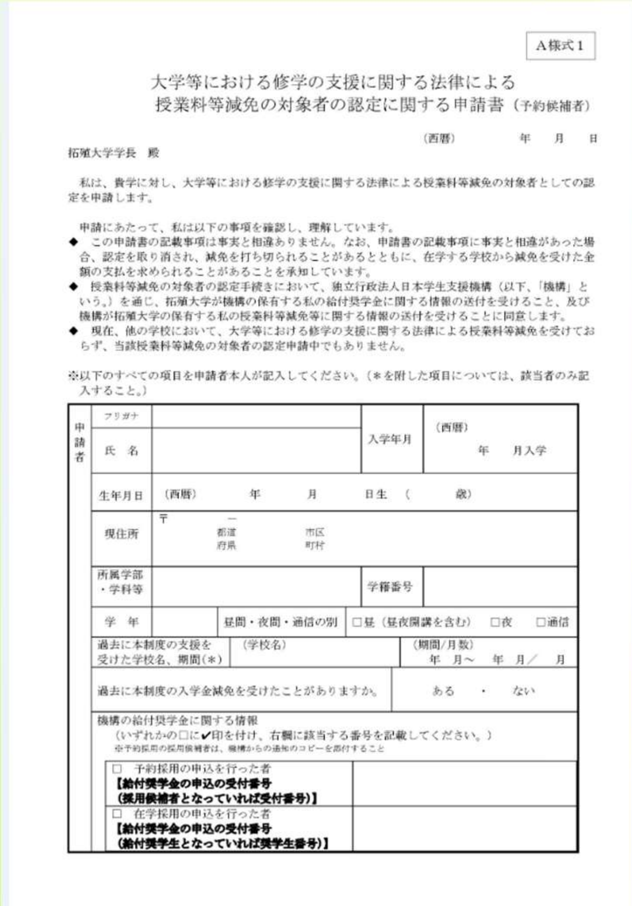
1

口座情報の誤入力が、
多く見られるので
Ｐ４に、記入した振込口座
の通帳のコピーも提出して
ください。

4月1日～１０日までに、提出・チエックが必要なもの３（給付型奨学金採用候補者のみ）

授業料減免の対象者の認定に関する申請書・通学形態変更届兼自宅外証明書送付状

大学HPにPDFが有りますので、プリントアウト後必要箇所を記入の上提出してください。



A様式１

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書（予約候補者）

（西暦）　　年　月　日

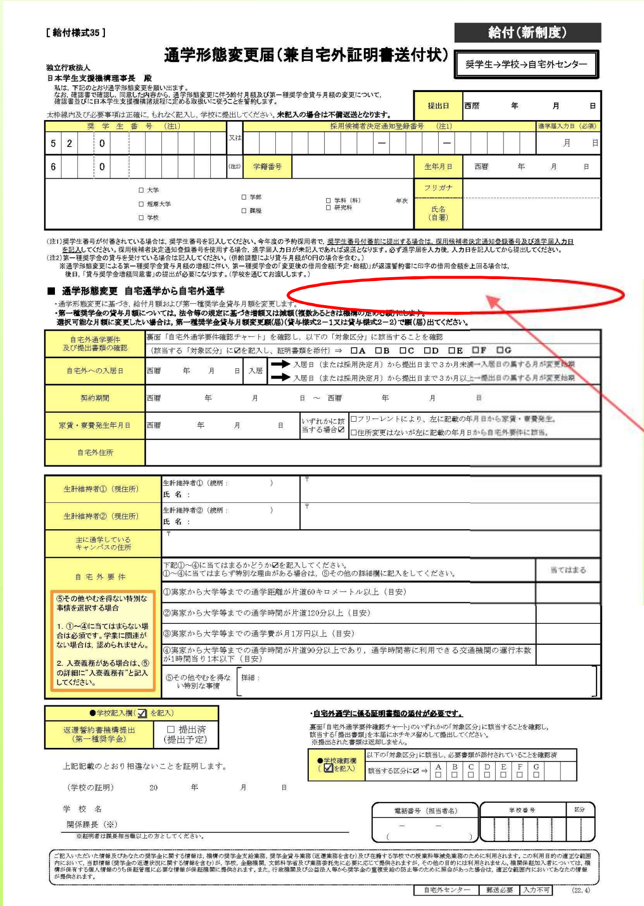
拓殖大学学長　殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。
- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた全額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、拓殖大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が拓殖大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（＊を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	（西暦）　年　月入学
	氏　名			
	生年月日	（西暦）　年　月　日生　（　歳）		
	現住所	〒　－　都道府県　市区町村		
	所属学部・学科等		学籍番号	
	学　年		昼間・夜間・通信の別	□昼（昼夜開講を含む）　□夜　□通信
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間（＊）	（学校名）	（期間/月数）年　月～　年　月／　月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。		ある　・　ない	
	機構の給付奨学金に関する情報（いずれかの□に✔印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。）※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること			
	□ 予約採用の申込を行った者 **【給付奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば受付番号）】**			
	□ 在学採用の申込を行った者 **【給付奨学金の申込の受付番号（給付奨学生となっていれば奨学生番号）】**			



［給付様式35］　給付（新制度）

通学形態変更届（兼自宅外証明書送付状）　奨学生→学校→自宅外センター

独立行政法人
日本学生支援機構理事長　殿

私は、下記のとおり通学形態変更を願い出ます。
なお、確認書で確認し、同意した内容から、通学形態変更に伴う給付月額及び第一種奨学金貸与月額の変更について、確認書並びに日本学生支援機構諸規程に定める取扱いに従うことを誓約します。

太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、学校に提出してください。**未記入の場合は不備返送となります。**

提出日　西暦　年　月　日

奨学生番号（注1）	又は	採用候補者決定通知登録番号（注1）	進学届入力日（必須）
5 2 0		－　－	月　日
6 0	（注2）	学籍番号	生年月日　西暦　年　月　日
□大学 □短期大学 □学校	□学部 □課程	□学科（科） □研究科　年次	フリガナ / 氏名（自署）

（注1）奨学生番号が付番されている場合は、奨学生番号を記入してください。今年度の予約採用者で、奨学生番号付番前に提出する場合は、採用候補者決定通知登録番号及び進学届入力日を記入してください。採用候補者決定通知登録番号を使用する場合、進学届入力日が未記入であれば返送となります。必ず進学届を入力後、入力日を記入してから提出してください。
（注2）第一種奨学金の貸与を受けている場合は記入してください。（併給調整により貸与月額が0円の場合を含む。）
※通学形態変更による第一種奨学金貸与月額の増額に伴い、第一種奨学金の「変更後の借用金額（予定・総額）」が返還誓約書に印字の借用金額を上回る場合は、後日、「貸与奨学金増額同意書」の提出が必要になります。（学校を通じてお渡しします。）

■ 通学形態変更　自宅通学から自宅外通学

・通学形態変更に基づき、給付月額および第一種奨学金貸与月額を変更します。
・第一種奨学金の貸与月額については、法令等の規定に基づき増額又は減額（複数あるときは機構の定める額）にします。
選択可能な月額に変更したい場合は、第一種奨学金貸与月額変更願（届）（貸与様式2－1又は貸与様式2－2）で願（届）出てください。

自宅外通学要件及び提出書類の確認	裏面「自宅外通学要件確認チャート」を確認し，以下の「対象区分」に該当することを確認（該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付）⇒ □A □B □C □D □E □F □G
自宅外への入居日	西暦　年　月　日　入居　➡入居日（または採用決定月）から提出日まで３か月未満→入居日の属する月が変更始期　➡入居日（または採用決定月）から提出日まで３か月以上→提出日の属する月が変更始期
契約期間	西暦　年　月　日　～　西暦　年　月　日
家賃・寮費発生年月日	西暦　年　月　日　いずれかに該当する場合☑　□フリーレントにより、左に記載の年月日から家賃・寮費発生。□住所変更はないが左に記載の年月日から自宅外要件に該当。
自宅外住所	

生計維持者①（現住所）	生計維持者①（続柄：　）氏名：	〒
生計維持者②（現住所）	生計維持者②（続柄：　）氏名：	〒
主に通学しているキャンパスの住所	〒	
自宅外要件	下記①～④に当てはまるかどうか☑を記入してください。①～④に当てはまらず特別な理由がある場合は，⑤その他の詳細欄に記入をしてください。	当てはまる
	①実家から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上（目安）	
	②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上（目安）	
	③実家から大学等までの通学費が月1万円以上（目安）	
	④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であり，通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当り1本以下（目安）	
⑤その他やむを得ない特別な事情を選択する場合　1. ①～④に当てはまらない場合は必須です。学業に関連がない場合は，認められません。2. 入寮義務がある場合は、⑤の詳細に"入寮義務有"と記入してください。	⑤その他やむを得ない特別な事情	詳細：

●学校記入欄（☑を記入）	
返還誓約書機構提出（第一種奨学金）	□ 提出済（提出予定）

・自宅外通学に係る証明書類の添付が必要です。
裏面「自宅外通学要件確認チャート」のいずれかの「対象区分」に該当することを確認し，該当する「提出書類」を本届にホチキス留めして提出してください。
※提出された書類は返却しません。

●学校確認欄（☑を記入）　以下の「対象区分」に該当し、必要書類が添付されていることを確認済　該当する区分に☑ ⇒ A □ B □ C □ D □ E □ F □ G □

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

（学校の証明）　20　年　月　日

学校名
関係課長（※）
※証明者は課長相当職以上の方としてください。

電話番号（担当者名）　－　－（　）　学校番号　区分

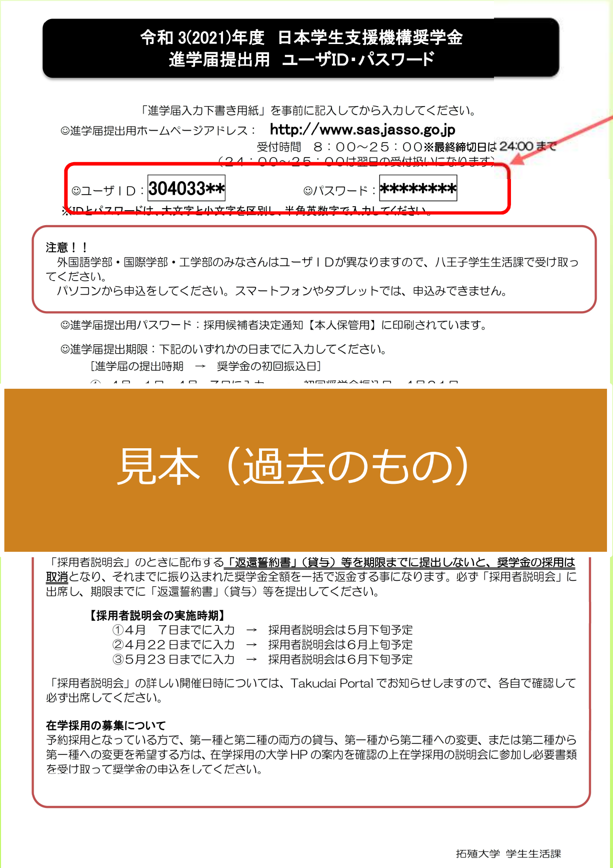
ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は，機構の奨学金支給業務，奨学金貸与業務（返還業務を含む）及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において，当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が，学校，金融機関，文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが，その他の目的には利用されません。機関保証加入者については，機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また，行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は，適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

自宅外センター　郵送必要　入力不可　（22.4）

※運動部に所属で入寮する学生は、入寮許可書は大学で用意しますので鉛筆書きで部活名と寮名を空いている所に記入してください。

スカラネット（インターネット）にて進学届の入力

- 「採用候補者決定通知」・記入済みの「進学前準備チエックシート」に不備のない方に「識別番号」と「進学届入力下書き用紙」を配付します。
- 「進学前準備チエックシート」をもとに、「進学届入力下書き用紙」を記入した後「進学届」をスカラネットで入力してください。（スカラネットの入力には「識別番号」と「進学届け提出用パスワード」が必要です。）



令和 3(2021)年度　日本学生支援機構奨学金
進学届提出用　ユーザID・パスワード

「進学届入力下書き用紙」を事前に記入してから入力してください。

☺進学届提出用ホームページアドレス：　http://www.sas.jasso.go.jp

受付時間　８：００～２５：００※最終締切日は 24:00 まで

（２４：００～２５：００は翌日の受付扱いになります）

☺ユーザＩＤ：304033**　　☺パスワード：********

※IDとパスワードは、大文字と小文字を区別し、半角英数字で入力してください。

注意！！
外国語学部・国際学部・工学部のみなさんはユーザＩＤが異なりますので、八王子学生生活課で受け取ってください。
パソコンから申込をしてください。スマートフォンやタブレットでは、申込みできません。

☺進学届提出用パスワード：採用候補者決定通知【本人保管用】に印刷されています。

☺進学届提出期限：下記のいずれかの日までに入力してください。
［進学届の提出時期　→　奨学金の初回振込日］

見本（過去のもの）

「採用者説明会」のときに配布する「返還誓約書」（貸与）等を期限までに提出しないと、奨学金の採用は取消となり、それまでに振り込まれた奨学金全額を一括で返金する事になります。必ず「採用者説明会」に出席し、期限までに「返還誓約書」（貸与）等を提出してください。

【採用者説明会の実施時期】
①4月　7日までに入力　→　採用者説明会は5月下旬予定
②4月22日までに入力　→　採用者説明会は6月上旬予定
③5月23日までに入力　→　採用者説明会は6月下旬予定

「採用者説明会」の詳しい開催日時については、Takudai Portal でお知らせしますので、各自で確認して必ず出席してください。

在学採用の募集について
予約採用となっている方で、第一種と第二種の両方の貸与、第一種から第二種への変更、または第二種から第一種への変更を希望する方は、在学採用の大学 HP の案内を確認の上在学採用の説明会に参加し必要書類を受け取って奨学金の申込をしてください。

拓殖大学　学生生活課

大学・短期大学・専修学校専門課程

2023年度入学者用 進学届入力下書き用紙

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

「給付奨学生採用候補者のしおり」「貸与奨学生採用候補者のしおり」をよく読み、進学先の学校が定める進学届提出の期日までに、進学届の提出を行ってください。
給付奨学金と併せて貸与奨学金を申し込む場合は、「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の月額からの振込み開始となります。自宅外月額の振込みは、定められた期間内に「自宅外通学」であることの証明書類を学校へ提出し、不備なく審査終了した後となります。ただし、採用前に自宅外審査が不備なく完了した場合は当初から自宅外月額が振り込まれます。
進学届提出期日を過ぎた場合、全ての奨学金を辞退したものとみなしますので、給付奨学金・貸与奨学金を受けられなくなります。
※通信教育課程の場合は、「通信教育（大学・短期大学・専修学校専門課程）及び放送大学全科履修生入学用 進学届入力下書き用紙」を使用してください。
※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。
※外国籍の人は、奨学金を受けるにあたり在留資格等に制限があります。
※採用候補となった全ての奨学金が不要の場合、進学届の提出は不要です。

○本冊子に入力内容を記入し、2ページの①から⑫の手順に従って進学届の提出を行ってください。
○進学届の提出にあたって用意する書類
給付奨学金の採用候補者は「給付奨学生採用候補者のしおり」13ページ、また、貸与奨学金の採用候補者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」16～18ページも併せて確認してください。

（用意する書類）
・採用候補者決定通知
・進学前準備チェックシート
・本人通帳等のコピー（本冊子23ページに貼付）
・在留資格等の証明書類（対象者のみ）
・自宅外通学であることの証明書類（対象者のみ）
・学生本人の「住民票」（申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ）
・（機関保証の場合）本人以外の連絡先がわかるもの
・（人的保証の場合）連帯保証人の印鑑登録証明書
・（人的保証の場合）連帯保証人の収入に関する証明書類
・（人的保証の場合）保証人の印鑑登録証明書
・（人的保証の場合で例外に該当する方を選任する場合）選任する方の資産等に関する証明書類
・「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び「融資できない旨の通知のコピー」

おぼえ書き

氏名		学籍番号	
進学届提出用パスワード（採用候補者決定通知【本人保管用】に印字）			
メールアドレス（初回ログイン時に登録したもの）		申込ID	Y D
ユーザID（進学先の学校に確認してください）		パスワード（進学先の学校に確認してください）	
進学届関係書類の学校提出期限	月　日（　）	進学届提出期限	月　日（　）　時まで

独立行政法人 日本学生支援機構 JASSO Japan Student Services Organization

1

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和５年度大学等奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】

令和４年１０月１７日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3 年	10	組
	出席番号	A000001	
氏名	学校用　見本（ｶﾞｯｺｳﾖｳ ﾐﾎﾝ）		様

独立行政法人
日本学生支援機構

（印影印刷）

本機構は、あなたを下記のとおり令和５年度大学等奨学生採用候補者に決定しました。
ついては、あなたが令和５年度に本機構奨学金対象の学校に進学（高等専門学校３年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校４年次に進級又は本機構奨学金対象の学校に進学。以下同じ。）し、学校の定める期限までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

記

1. 申込内容及び選考結果

	給付奨学金	貸与奨学金 第1希望	第2希望	第3希望	入学時特別増額貸与奨学金
申込内容	希望する	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する

選考結果	給付奨学金	貸与奨学金 併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
	候補者決定 支援区分：第Ⅰ区分	候補者決定	—	—
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
卒業後の期間、高卒認定合格（見込）	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件		支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の選択内容	貸与額	************************	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	************************	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	************************	機関保証	人的保証	人的保証
	利率算定	************************	*********************	利率見直し方式	利率見直し方式

進学届提出用パスワード（半角英数字10桁） ※進学後の手続きにて必要になります。	ABCDE98765

★本通知を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

進学届を入力すると、奨学金の振り込みが開始されます。

進学届の入力期限	初回振込日
４月１日～４月６日	４月２１日
４月７日～４月２４日	５月１６日
４月２５日～５月２２日	６月９日

５月２２日迄に、進学届けの入力を済ませないと予約採用は取り消しになります。

採用者説明会

初回の振込後、採用者説明会にて「奨学生証」・「返還誓約書」（貸与型）・決定通知（給付型）を配付します。

振　込　日	説明会開催予定
4月21日	5月下旬
5月16日	6月中旬
6月９日	6月下旬